系統連系申請_記入例 (中部電力)

※系統連系申請書類については、電力会社様より申請者が 必ず原本を入手していただきますようお願いします。

※以下の記入例は、原本と書式が異なる場合があります。 その際は、同様の記入項目へ本資料を参考に記入してください。

	工事内容 必須		新設				
	発電設備種類 必須		別紙1-②				
	逆潮流の有無 必須		別紙1-⑥				
	押上げ効果の有無 必須		別紙1-⑦				
	逆電カリレーの位置 必須		選択 6				
	インバータ回路用開閉器	結線 必須	選択してください ▼ ※配線方法選択後、ご選択いただけます。 ※主開閉器以外が契約決定開閉器の場合においても、主 開閉器を基準に結線位置をご選択ください。 結線例についてはこちら				
		種類 🚨 必須	選択してください 🔻				
発電設備1	インバータ〜配電盤の電 線	電線種類 (全角) 任意 最大文字数:8文字					
	ER.	太さ任意	選択してください ∨				
		認証番号有無 必須	ā y				
		認証番号 必須	別紙1-⑨				
	インバータ	型式 2 (半角)必須	別紙1-①				
		力率一定制御方式 💈 必須	別紙1-⑤				
		最大出力 🔼 (半角) 必須	別紙1-④				
		認証番号有無 必須	○あり ⊛なし				
		メーカー (全角) <mark>必須</mark> 最大文字数:16文字					
	インバータ	型式 2 (半角)必須					
		力率一定制御方式 🛜 必須	選択してください 🗸				
		最大出力 👂 (半角) 必須	kw				
	発電設備	最大(合計)出力 22 (半角) 必須	別紙1-® ※養電池を選択された場合は、「定格出力[kW]」を「定格合量[kWhl」に読み替えのうえ入力ください。				

単機能蓄電池/単機能V2Xシステムで

既存太陽光発電設備が無い、もしくは逆潮流しない場合のみ提出

接続(連系)契約申込書 兼 特定契約申込書(低圧連系)

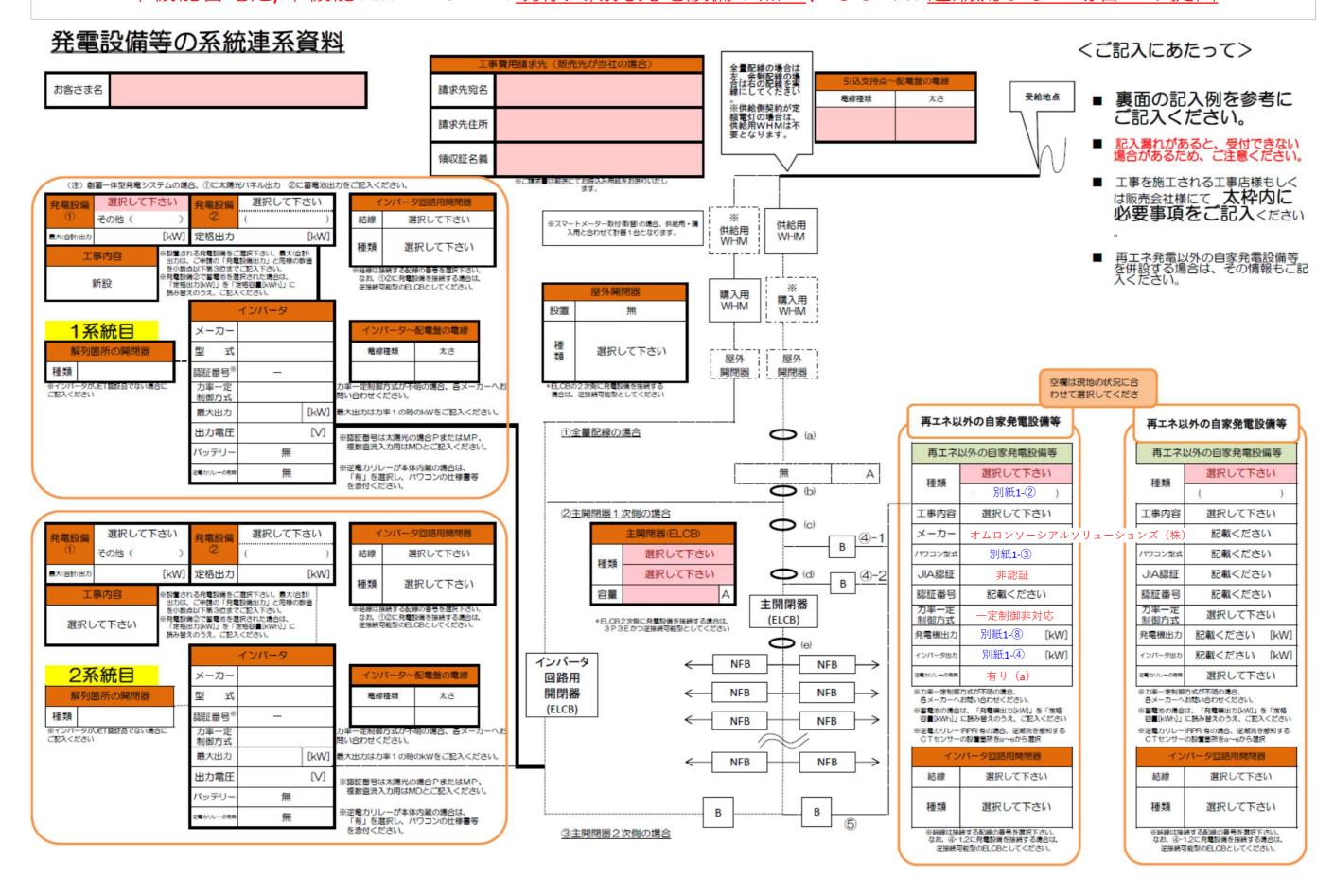
中部電力パワーグリッド株式会社 御中

「再生可能エネルギー発電設備からの電力受給契約要綱」(「再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法」に基づく再生可能エネルギー発電設備を連系する場合)もしくは「発電設備系統連系契約要綱(低圧連系)」(発電設備を連系する場合)に基づき、下記のとおり申込みます。また、下記の契約者より申込み手続きおよび電気工事に関する委任を受けたうえで、申込みます。
※ 2021年4月1日以降に太陽光発電(10kff未満除く)および風力発電を申込みされる場合は、自動出力制御対応機器の設置に丁承いただいたうえで、申込みいただきます。
※ 発電設備に関するセキュリティ管理責任者と発電者とし、発電者が個人以外の場合には、申込み時に担当者名および連絡先を連絡することに同意します。
また、発電者以外の者をセキュリティ管理責任者とする場合には、申込み時にセキュリティ管理責任者とおよび連絡先を連絡することに同意します。
※ 外観書がは日本グレッドを大きをサームをごと呼吸するというに対します。

- ※ 中部電力パワーグリッド株式会社ホームページ記載のノンファーム型接続参加条件について承諾のうえ申込みます。

【申込者情	報】	※1				申込日	令和	年	月	F	3	受付E	令和	年	月	日
住 所		〒 (_)												
工事店名										電話	番号					
		 系統連系に際し	てのお願い」については	申込者さまへご送付さ	せていたた	できます。	整定値を影	定後、	お客さ			しして	ください。			_
【契約者情																
現住		〒 (-)												
(フリガナ	.)															
お客さま	名								\neg	電話	番号					
【申込内容	1															
申込内容		新規	変更	◆ 該当する箇所	にレを入	れてくた	どさい。									
設置場所		ご住所	〒 (−)												
	- 19	電話番号	()	_												
	12	世場所の状況					()	その代	也の場合	計は内容を	ご記入くださ	51%	
系統进	区系者	令望日	令 :	和	年		月		- 1	日						
電	気方	式	交流 単 相 3	線式 60ヘルツ	連系電	11年	10	0/20	00 ボ	ルト						
		発電方式		別紙1-0	2											
	1	発電設備は	出力 (太陽電池等)	別紙1-(8		kW	(3	変更前出	出力) ^{※3}						kW
			夕定格出力容量	別紙1-④			kW	(3	変更前出	出力)率3						kW
		発電方式							W. a.							
	2	The state of the s	出力(太陽電池等)				100000	kW (変更前出力) ^{※3} kW (変更前出力) ^{※3}					kW			
		発電方式	夕定格出力容量				kW (変更前			日力) ***						kW
	3		出力(太陽電池等)				kW	(3	変更前出	Hカ)※3						kW
発電設備 [※]			タ定格出力容量							竹出力) ^{※3}					kW	
*		発電方式						-								
	4	発電設備!	出力 (太陽電池等)				kW	(3	変更前出	出力) ^{※3}						kW
7		インバー	夕定格出力容量				kW	(3	(変更前出力) ^{※3}					kW		
		発電方式								wa						
	(5)		出力(太陽電池等)				kW	- 1	変更前出							kW
			タ定格出力容量 オマスの場合 ^{※4}	kW -			kW ⊕~®*sid		変更前出			備の出	力抑制勝の	の最低出力を	記入くだ:	kW
			他の場合			● ①~⑤が「火力・パイオマス」の場合、各設備の出力抑制時の● ①~⑤が「その他」の場合、その内容をご記入ください。				- AC RAINEY C	may 4 () a 4					
		契約受電電		k₩ ◆ 発電設備の最大受電電力					力をご記入ください。							
3	主任	技術者名・電	直話番号 ^{※5}	(お名前)						(1	ΓEL)				
※2 複数ある	場合	は全てご反映く	(ださい。なお、蓄電池の 系技術要件ガイドライン」	場合は「発電設備出力[k より、火力発電設備及び	(W)」を「定格 びパイオマン	容量[kWh]」に読み替え 能については	えのう; 、最低	え、ご記 私出力を多	入ください くとも50	%以下			る場合のみ、 必要な機能		
			合にご記入ください。													
	货 備	1	関するお知らせ」		- 41) or thousand									
送付先	_	N	現住所 上 申込者	主所 し その	ク他	₹ 該当	する箇所に									
ご住所	Т	= (-)				(注) 1-	その他			置する	場合に	は、こち ら	っにご記入	ください。	V
会社名						担当	ž.		TEL	. ()	1		
						143										
【系統連列	长 受	電サービス	ス(発電側課金)	料金請求先】												
請求先住	所	T (_)												
請求先名	,									電話	番号					

単機能蓄電池/単機能V2Xシステムで既存太陽光発電設備が無い、もしくは逆潮流しない場合のみ提出



<別紙1>

機種別設定値一覧

(マルチ蓄電プラットフォーム) ■ITC-SSMP【JIS C4412:2021対応】

	AD.									
9.8kWh	一般	単機能	ITC-SS-AC98-PKG	蓄電池	ITC-SSMP	5.9	一定制御非対応	なし	なし	9.8 MD-0070
9.00	一般	ハイブリッド(特定負荷/全負荷)	ITC-SS-DC98-PKG	太陽光	ITC-SSMP	5.9	皮相電力一定	あり	_	9.8 MD-0070

蓄電池容量	タイプ	システム	①型式	②種類	③パワコン型式	④定格出力 (kW)	⑤力率一定制御方式	⑥逆潮流の有無	⑦押上効果の有無	⑧蓄電池容量(kWh)	⑨認証番号
6 ElaWh	一般	単機能	ITC-SS-AC65-PKG	蓄電池	ITC-SSMP	5.9	一定制御非対応	なし	なし	6.5	MD-0070
6.5kWh	一般	ハイブリッド(特定負荷/全負荷)	ITC-SS-DC65-PKG	太陽光	ITC-SSMP	5.9	皮相電力一定	あり	_	6.5	MD-0070